



「家」を「資産」として 考えるには…

一般の方が持ちうることができる最も大きな資産は「家」です。
その「家」を「資産」として考えた時、
将来に備えて資産価値を高く保てる家を建てるには、
どのような点に注意すべきかを一緒に考えてみましょう。

住宅の資産価値は 土地と建物で評価される

普段からネットやテレビでよく目にする「資産運用」や「資産形成」という言葉に含まれる「資産」には、様々な種類がありますが、大きくは「固定資産」「流動資産」「繰越資産」の3つに分類されます。このうち、住宅は「固定資産」に属します。住宅を「資産」として考える場合、その資産価値は「土地」と「建物」の二つに分けて評価されます。資産価値の高い家を手に入れるには、その両方の価値を見定めることが重要です。

「土地」の資産価値は、主に次の条件によって決定されます。駅や学校が近いなどの利便性の高さ、土地の広さや形状、地盤の強さ、敷地の接道条件、自然災害の有無、地名のネームバリューなど。

少子化や人口減少の影響などで地価は下落傾向にあります。全ての土地で価格が下がっているわけではありません。都市部の利便性の高い土地は逆に価格が上昇しているところも数多くあります。一度、家を建ててしまえば、そこから動かすことはできませんので、その土地の未来の姿も考慮に入れて、土地選びは慎重に行うことをお勧めします。

建物の資産価値は 基本性能とイコール

「建物」の資産価値は、新しければ新しいほど評価は高くなる傾向ですが、本当に価値の高い家は、長く快適に住み続けることができる点にあります。

子どもの成長などの生活スタイルの変化に対応できる住宅であること、しっかりした構造で被災ダメージを最小にする住宅であること、耐久性の高い建材で経年劣化を最小限に抑える住宅であること。このような、住宅としての基本性能が高い家が価値の高い家だと言えます。

住宅設備は後からでも変更可能ですが、構造や建材は後から変更がきかないので、住まいの新築時には基本性能を最も重視すべきです。その点、「FPの家」は、住宅の基本性能である「断熱」「気密」「耐久性」を全て兼ね揃えた住宅で、その秘密は独自開発の「FPウレタン断熱パネル」とその工法にあります。「FPの家」が採用する「FPウレタン断熱パネル」の熱伝導率は0.024w/mk以下。住宅に使用される断熱材としては国内最高レベルの性能を保有しています。また、「FPの家」の建築現場では、隙間がほぼないパネルの接合部分に更に盤石を期すよう耐久性の高い気密テープを使用。給排水管や電気配線の隙間もウレタンを注入し、ここにも気密テープでしっかりと処理する徹底ぶりです。住宅の「基本性能＝資産価値」ということを考えるなら、長く快適に過ごせる「FPの家」は価値ある選択になることでしょう。



冬のなんでも相談会



冬でもパンツー丁で快適!

FPの家の申し込みはこちら

感染予防対策を徹底の上、実施させていただきます。
皆様のご来場を心よりお待ちしております。



イベント開催期間

2021 1/16(土) ▶ 3/28(日)

冬のなんでも相談会

「家づくり…いったい何から手をつけたいのか」
「今、話題の平屋の住まいの利点は何か?」
「わたしにとって暮らしやすい家ってどんなかな?」
「FPの家のことをもっと知りたい!」
という方、ぜひお気軽にご参加ください。

家づくりに関する疑問やお悩みにわたしたちがお答え致します。

「FPの家」の住まいを実際に見て、聞いて、触れて、その確かさをご理解・ご体感いただけるはずです。

この機会にぜひご来場ください。
お電話でのご予約お待ちしております。

カンタン DIY

有孔ボードでおしゃれ収納

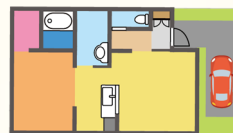
吸音性能があることから、学校の音楽室の壁に使われていた「有孔ボード」。パンチングボードとも呼ばれるこの合板を使って、等間隔に穴が空いている特徴をうまく活用して収納インテリアに取り入れてみてはいかがでしょうか。穴に様々な形状のフックを取り付けて小物を並べて掛けるだけでおしゃれに「見せる収納」を実現できます。

例えば、キッチン。こまごまとした調理器具が多い場所も有孔ボードを使えば、フライパンや鍋を壁に収納でき、探さずすぐに手に取れるので便利です。ボードをペンキで塗装したり、フォトフレームのようにフチをつけたりすれば、さらにおしゃれ度もアップ! DIY工具なども並べて掛けるだけでなぜかおしゃれに変身します。



住まいの知恵袋

ゾーニング



ゾーニングとは、住宅を平面で設計する際、空間の機能や役割を用途別にエリア分けして考えることです。建物の複数階でフロアをまたいで配置計画する場合はパーティカルゾーニング、フロア単位で考える場合はフロアゾーニングといいます。

ゾーニングは、道路の方向や土地の形、日当たりなどから、建物を敷地のどこに配置するかを考えたり、駐車場や玄関の位置を考えたりすることから始まります。その上で、リビングやダイニングなど家族みんなが集まるパブリックゾーン、家族それぞれの寝室などのプライベートゾーン、キッチンやトイレ、お風呂場などのサービスゾーンが複雑に入り組まないように配置することがゾーニングの基本となります。

《ほりもと通信について》

弊社ホームページからはいつでもご覧いただけます。
ぜひご利用ください。
DM 不要の方はご連絡ください。QRコードはこちら→



Instagram更新しています。@horimoto_koumuten
#ほりもとグラムで検索お願いします。
いいね! フォローお待ちしております。QRコードはこちら→



編集後記

新しい一年が始まりました。例年よりのんびりとしたお正月を過ごし、今年も頑張るぞ! と気合を入れた矢先の大雪に苦しいしました。三連休は雪かきに追われ、足腰腕がパンパンでしたが、子供たちはソリ遊びや雪合戦、雪だるま作りにと、とても楽しそうでした。そして改めて感じたのはFPの家のあたたかさ。玄関を開けてすぐに自然と『あったかーい。』という声が漏れました。雪遊びや雪かきで疲れ、芯から冷え切った身体がこのあたたかさにより癒されます。今年も様々な出来事をする限り楽しみながら過ごしていけたらと思います。本年もどうぞよろしくお願い致します。

株式会社 堀本工務店

〒920-0005 金沢市高柳町4の1番地2

TEL:076-252-0288

メール: mail@horimotokoumuten.com

HP: https://horimotokoumuten.com

HPのQRコード

はこちら↓

